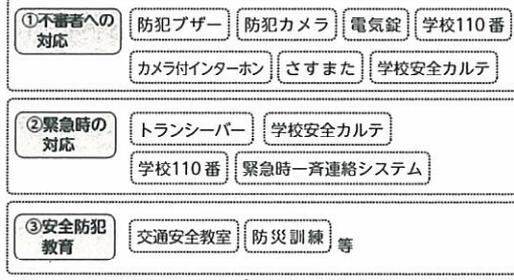
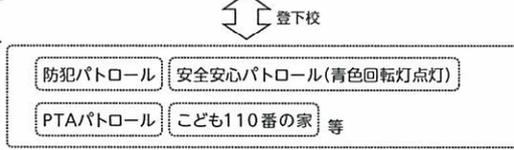


江東区の安全・安心対策

【学校内の安全対策】



【学校外の安全対策】



子どもたちが安全に安心して学校・幼稚園へ通い、学ぶための環境を整備するため、学校安全対策事業に取り組んでいます。

区では、現状にあった危機対応のあり方を検討し、課題を解決するため、全ての学校・幼稚園の現況を調査の上、事業の再構築を進めています。今後も様々な取組により、児童・生徒の安全な環境を確保するよう努めてまいります。

① 防犯ブザーの配付  
小学校新1年生及び本区への転入生に対し、防犯ブザーを無償で配付しています。区立学校は各学校、私立学校は庶務課の窓口で行っています。

② 学校安全カルテの作成  
学校安全カルテは、警備会社による詳細な調査をもとに、学校ごとの防犯診断を行った結果とこれに基づく防犯マニュアルを冊子にまとめたもので、安全対策の指針となります。

③ 防犯カメラの設置  
防犯カメラは、犯罪を抑止する観点から、24時間、出入口等を撮影・録画しています。

学校安全対策事業の再構築を進めています



主な取組

④ 電気錠・カメラ付インターホンの設置  
電気錠・カメラ付インターホンは、敷地内への不審者の侵入を防ぐために設置しています。

⑤ トランシーバーの配付  
トランシーバーは、敷地内に入らなかつた際の連絡手段の一つとして配付しています。

⑥ 緊急時一斉連絡システムの導入  
緊急時一斉連絡システムは、防災・防犯等の緊急連絡事項を学校・幼稚園から保護者へメールやFAXによりお知らせするものです。

⑦ 緊急時一斉連絡システムにご登録を！  
システムのご利用には、連絡先の登録が必要です。学校・幼稚園からの通知をご確認の上、ご登録をお願いします。

なお、ID・パスワードは学校にお問い合わせください。

⑧ 登下校時の安全確保  
児童の登下校時の安全確保を図るため、江東区シルバー人材センターに委託し、小学校の通学路に児童通学案内等業務従事者を配置しています。登下校時の交差点等で、交通状況を的確に判断した上で児童を横断させるなど、交通ルールの指導・啓発等に努めています。

また、児童へのあいさつや声がけも積極的に行っています。

庶務課職員第一係  
(3647) 9171

⑨ 学校110番の設置  
学校110番非常通報装置以下学校110番を全ての学校・幼稚園に設置しています。

学校110番とは、不審者が学校内に侵入した場合等の緊急時に、ボタンを押すだけで直接警察へ通報するシステムです。

緊急時に1秒でも早く警察へ連絡することが可能です。

学校施設施設管理係  
(3647) 9173



緊急時に1秒でも早く警察へ連絡することが可能です。

◆備蓄物資の整備概要◆

対象施設	備蓄量(日数)	内容(1人あたり1日)
区立小・中学校	全児童・生徒の3割の3日分(保護者等の引取困難家庭の割合が3割)	水:3リットル 食料:3食 毛布:1枚
区立幼稚園	全園児の1食分(保護者等引き取り前提のため1食分)	水:1リットル 食料:1食 毛布:1枚 全園児数の3割
区立学童クラブ	全登録児童の3割の3日分(保護者等の引取困難家庭の割合が3割)	水:3リットル

※小学校内設置の学童クラブ・江東さっずクラブ・げんきさっずは学校内の備蓄物資を使用

⑩ 食物アレルギー疾患の対応  
区内の小学校で食物アレルギー疾患がある児童が、給食後に命を落とすという痛ましい事故がありました。

区では、食物アレルギー疾患に対応するため、平成21年度に「江東区立学校・幼稚園におけるアレルギー疾患に対する取り組みマニュアル」を策定しました。平成23年度からは、教職員を対象とした研修会を開催しています。平成25年度は「アナフ

イラキシーの理解と対処・エビペンの実技講習」と題して開催しました。生命を脅かすアナフィラキシーショックの状態に陥る事態に備え、症状を緩和するための自己注射製剤であるエビペン。使用法などの対処方法を学んでいます。

学校給食においては、食物アレルギー疾患の原因となる食材を除去した「除去食」を、主治医の診断に基づいて提供しています。(場合によっては、お弁当の持参をお願いします。)

今後引き続き、食物アレルギー疾患に対応していきます。

学務課給食保健係  
(3647) 9177

【教育委員の活動】  
教育委員は、教育委員会定例会・臨時会での審議をはじめ、公式行事への参加や教育施設の視察、区議会文教委員との意見交換等、様々な活動を行い、教育行政の課題や教育現場の実態把握に努めています。年間を通し、多様な活動を行っている教育委員について、現在の委員会構成及び平成25年度の主な活動内容等をご紹介します。

【教育委員会構成】

委員長 八島 安男  
同職務代理者 渡邊 美恵  
委員 宇佐美 衛  
委員 平井 康義  
委員 岩佐 哲男

【主な活動内容】

- ◆教育委員会定例会・臨時会
- ◆教育施策連絡会
- ◆区議会文教委員との意見交換会
- ◆校園長会(新年度・新年)
- ◆開校100周年記念式典
- ◆小中学校卒業式・幼稚園修了式
- ◆研究発表会(各小中幼)
- ◆ことう学びフォーラム
- ◆江東(こどもまつり)
- ◆ことうこどもスポーツデー
- ◆小学校連合運動会
- ◆中学校連合陸上競技大会
- ◆江東区成人式等各種行事

庶務課庶務係  
(3647) 9170



★ちどり幼稚園研究発表会

【最近の活動】  
幼稚園・小学校の研究発表会に参加し、幼児・児童の様子を参観しました。

★明治小学校研究発表会



【指導室】  
(3647) 9179

### 「子ども」家庭「地域」を支援する 児童館活動

「地域の子育て支援」  
亀戸児童館

亀戸児童館の朝は、お散歩がてら訪れる幼児親子との挨拶が始まります。午前中に行なっている「子育てひろば」では、乳幼児親子を対象とした年齢別活動を行っています。ここでは発達に合わせた手遊びや運動遊び、お母さん同士の交流を、活動の柱にしています。他にも親子フィットネス(英語で歌おう)などのリフレッシュ活動や、子育ての不安や負担を軽減するための学びや相談ができる子育て講座などを行っています。また、家族が集う「夏まつり」などの季節行事はお子さんの成長を実感したり、家族の交流をしたりする場となっています。



パパと遊ぼう

#### 「地域の児童の健全育成」

小学生に対しても、様々な経験をし、関心を広げ、チャレンジしたり、協力したりする場を設け、育ちを支援しています。

また、思う存分、卓球などのスポーツをしたり、創作活動、科学遊びや宿泊体験、野外体験などを通して、社会性を培ったりすることを目指しています。



木工作に夢中になる小学生

#### 「健全な余暇活動と自立支援」

中学生になると世界が広がり大人の目が届きにくくなることもあります。その時重要なのは周囲の人との信頼関係です。亀戸児童館では親しみやすい関わりを心掛け、子どもたちの自主性を育んでいきます。また学習や打合せなどのために、キッズルームを開放するなど、健全な余暇活動を支援しています。高校生になってもボランティアとして児童館運営に参加してくれることは嬉しいことです。

#### 「地域との連携」

子どもが育つためには地域での見守りと連携が不可欠です。様々な行事は地域の方々と協働できる絶好の機会であり、地域清掃等、ボランティアとして参加しています。

亀戸児童館は、子どもたちが気軽に立ち寄れる「居場所」であり、自己実現の「舞台」でもあることを目指しています。

#### 放課後支援課育成係

亀戸児童館

3647-9230  
3647-5944



幼小の連携活動  
「絵本読み聞かせ会」  
平久幼稚園



優しく本を読んでくれます

平久幼稚園では、併設の平久小学校5年生と、絵本の読み聞かせ会の交流を行っています。交流は園児と5年生2〜3人で、毎回同じグループで読み聞かせ会をしています。園児は親しみの気持ちを持ち、5年生は思いやりの心が育ち、互いによい経験となっています。5年生は「この本ならあの子が好きそうだな」と、相手の園児を思い浮かべながら準備してくれます。一方、園児は休み時間に5年生を見つけると、声をかけるようになりました。これからも読み聞かせをはじめ、心をはぐくむ連携活動を行います。

#### 広い競技場で伸び伸び運動 「夢の島スポーツフェスタ」 豊洲小学校



みんなで準備運動

豊洲小学校では、「体育授業の充実」「体力スタンダードの実施」など5つの柱で「体力向上」に取り組んでいます。児童数が増加する中、全校児童が、「広い夢の島競技場で思いきり体を動かすこと」や、仲間と協力しながら競技を楽しむことを目的に、「夢スポ」を本年度も5月に行いました。100m走などの個人競技の他、学年ごとの競技にも取り組まれました。低・中学年は、ハードルや綱縄跳びなどを使った個人競走。中・高学年は、「電車でGO」や、「さび波競争」など、運動会とは趣向の異なる楽しい競技も含まれ、最後は学年ごとの全員リレーを行いました。広々とした夢の島競技場で、全員が思いきり体を動かすことができました。また、友達と協力したり、応援したりして、全校の輪も深まり、楽しい春の一日でした。

#### 特色ある部活動

区では、本区の地域特性を生かした「特色ある部活動」を設置し、活動の支援を行っています。現在4つの部活動が活発に活動しており、各種大会等でも着実に成果を挙げています。

- ①活動開始年度②入部対象者数③活動場所④活動日⑤部員数⑥拠点校⑦活動概要

#### セーリング部

①平成20年度②区立小学校5年生から区立中学校3年生③若洲ヨット訓練所④主に第二週目の土曜・日曜⑤10人⑥豊洲北小学校

セーリング部は若洲にあるヨット訓練所を活用し、日本国内や世界での活躍を大きな目標に掲げて活動しています。昨年10月に開催された東京国体では、1期生の卒業生が見事3位に入賞しました。



セーリング部

※海上競技のため小中5年間の一貫指導を行っており、毎年部員の募集は小学校5年生のみ受け付けています。ただし、平成26年度に限り小学校6年生の入部も受け付けます。



#### カヌー部

①平成21年度②区立中学校1年生から3年生③旧中川(中川船番所資料館前)④毎週水曜・土曜⑤19人⑥大島中学校

内河川が多い地域特性を生かしてカヌー競技の普及を図るとともに、国体選手の育成も視野に入れて活動している部活動です。地道な練習の成果により、東京国体に出場し活躍できるまでに成長しました。



カヌー部

#### 女子サッカー部

①平成21年度②区立中学校1年生から3年生の女子生徒③第四砂町中学校④毎週水曜・日曜⑤18人⑥第四砂町中学校

区内における女子サッカー競技の充実・拡大を目指し、創部した部活動です。「サッカーを楽しむこと」をモットーに日々練習に取り組みしており、練習試合や他県遠征なども積極的にを行っています。



女子サッカー部

#### 俳句部

①平成23年度②区立中学校1年生から3年生③深川第七中学校④土曜(月1回)⑤15人⑥深川第七中学校

本区は、俳聖と言われる松尾芭蕉や現代俳句の祖である石田波郷が住んだ土地です。この歴史的背景を有効に活用し、俳句を現代に生かしながら中学生の言語力・表現力を高めることを目的につくられた部活動です。



俳句部

#### 新入部員大募集!

「特色ある部活動」は区立小中学校に在籍している児童・生徒であれば、誰でも入部できる部活動です。どの部活動も学校の枠を越えて多くの生徒が活動しており、全国からも先進的な取り組みとして注目を集めています。

カヌー部、女子サッカー部、俳句部は随時新入部員を募集していますので、少しでも興味のある方は、学校支援課までお気軽にお問い合わせください。

学校支援課学校支援係  
3647-9307